

12月定例会
11/22~12/9

ヒブ・小児用肺炎球菌・子宮頸がん ワクチン 全額助成

第1回臨時会
12/21

米の高温障害 種子・肥料代に補助 一般会計補正予算可決

保育園入園者数（11月1日現在）

（私立）

	定数(人)	人数(人)
寺谷	90	121
まごやま	60	74
どんぐり	75	86
ひかりっこ	60	82
大芦	45	49
中央たんぼぼ	60	70
計	390	482

（公立）

	定数(人)	人数(人)
川里ひまわり	190	218
鴻巣	120	121
馬室	100	106
生出塚	100	101
富士見	60	74
登戸	100	119
鎌塚	120	114
吹上富士見	100	93
計	890	946

市内私立保育園の入園児が、当初延べ5146人の見込みでしたが、延べ789人増の延べ5935人になる見込みで、5890万円の補正が行われました。各園の入園者数は表のとおりです。11月1日現在93名の保留児（ ）がいます。政府は22年4月より定員の125%増の入所を認め、特に私立保育園が人数増となっています。人数を増やさなければ、運営が難しい実態があるのとことです。

（ ）保留児とは希望している保育所に入所できない児童のこと。



園庭で楽しい鉄棒あそび

私立保育園延べ789人増
5890万円補正

高1までの子宮頸がん・ヒブ・小児用肺炎球菌ワクチンの全額助成

23年2月1日から

24年3月31日接種分

(3200万円)

国の臨時交付金を活用して、高1までの子宮頸がん・ヒブ・小児用肺炎球菌ワクチンの接種費用が全額助成されます。

子宮頸がんワクチン

対象を現在の中1から中3までを、高1までに拡大。（23年2月・3月の間に1回接種して、23年中に追加接種した分も助成します。中学生は、22年10月1日より実施済）

ヒブ・小児用肺炎球菌ワクチン

生後2ヶ月以上5歳未満で、23年2月1日以降の接種から実施。

米の高温障害へ補助金

(6760万円)

記録的な猛暑により、県産ブランド米「彩のかがやき」を中心に規格外米が大量に発生し、本市も県の特別災害に指定されました。

「彩のかがやき」はJA鴻巣市で

700ha、JAほくさいで650ha
作付されました。

県が2億7000万円助成の方針
を決め、市に3380万円の補正が
行われました。

助成は、来年度作付けする10a当
たりの種子代1890円、肥料代4
650円で総額6540円です。

助成条件

(全ての条件を満たす必要)

- 1 規格外米の確認のため「検査
格付結果通知書」または一袋
以上検査をし、品種の確認
- 2 規格外米の量が平年収穫量の
30%以上
- 3 災害の減収による損失額が、
平年の農業総収入の10%以上

小・中学校の机・椅子が 新しくなります

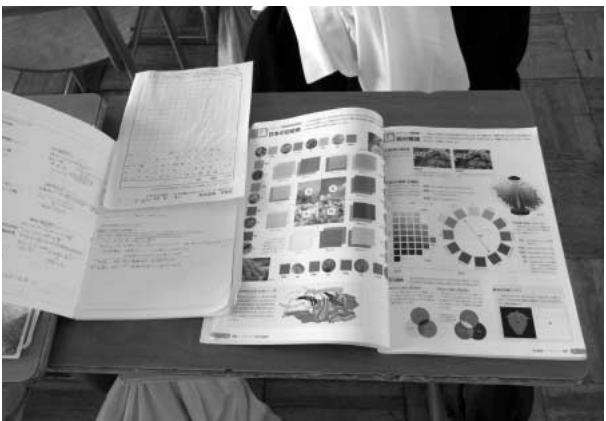
22年度に吹上・川里の全小
学校(3年～6年)・川里中、
23年度に吹上中

(2200万円)

国の臨時交付金を活用して、吹
上・川里の全小学校の3年～6年・
川里中・吹上中の机と椅子が、新J
IS規格のものに変わります。(吹上

中のみ、学校新築にあわせて23年整
備)

A4判の教科書も置ける広さにな
り、身長180cmまで調整のきくも
のに変わります。



新しくなった机・椅子

市職員の給与・期末手当 の引き下げ

(6600万円)

1人 8万5000円)

人事院勧告にもとづき、民間との
格差を考慮して、職員の給与を平均
0.1%引き下げ、期末手当が0.2ヶ月分
減額されました。影響額は6600
万円となり、一人当たり約8万50

00円の引き下げとなります。

特別職の期末手当の 引き下げ

(58万円)

市長・副市長・教育長の特別職の
期末手当も0.2ヶ月分減額します。

議員の期末手当の
引き下げ

(262万円)

一人 8万7000円)

議員提案がされ、議員も期末手当
を0.2ヶ月分減額します。全体で26
2万円。一人当たり8万7000円の
減額となります。

請 願

「吹上に建設される総合的教育施設
に関する請願書」

(不採択)

【反対討論】

市民及び専門家の意見を聴く機
会を設けよとあるが、4回にわた
り市民の代表も入れて懇話会が開
かれており、今後も意見を聴くの
は当然です。これから取り上げる
ことを請願で取り上げる必要はな
いと考えます。

【賛成討論】

建設地が二転三転した利用計画
で、利用者は不安を抱えています。
懇話会メンバーには、公民館や図
書館の専門家はいません。具体的
な設計図ができる前に、ソフト部
分の意見をよく反映して、設計に
取り入れて欲しいというものです。

「財政非常事態宣言」で削減した福
祉予算の復活を求める請願書

(不採択)

【反対討論】

6月議会の議案質疑で、紙おむ
つ代とか福祉タクシー券などの復
活に対する質問に、市長は「近
隣に負けない水準にしたい」と述
べています。その実現を求めるな
ら、議員が議会で要求すべきもの
です。一般質問が上位にくるもの
であり、請願による要望実現は反
対の立場です。

【賛成討論】

21年度決算では、14億円の黒字
となっています。税の単年度決算
の民主的原则に従い、削った福祉
予算を元へ戻すのは当然です。

お詫びと訂正

議会だより20号(11月15日発行)3ページ右から2行目「不能欠損」と
なっていますが「不納欠損」の誤りでした。お詫びして訂正いたします。